

中国の原子力関係情報

——中国核能行業協会【中国原子力産業協会、CNEA】ホームページより抜粋——
(中文仮訳概要)

2009/3/16 内陸で原子力発電の潮

原子力発電計画を持たない省はわずかに。 (情報源：瞭望東方週刊)

2009/3/13 計画を調整し、原子力発電開発を促進

全国政治協商常務委員、副市長の李氏は、政治協商会議にて「わが国の原子力発電開発の速度を上げるべき」と提案した：中長期開発計画を調整し、原子力発電所建設のスピードを上げる。2020年までに設備容量を1億kWに増やすよう調整してもしすぎではない。 (情報源：江門ニュースネット)

2009/3/12 台湾商工団体、原子力政策の見直しを主張

台湾では来る4月、エネルギー会議を開催し、今後20年～30年のエネルギー政策と産業発展の方向性を議論する計画。台湾の商工団体代表は、エネルギー会議に統一見解を提出し圧力を加える考えである。商工団体は、持続可能な低炭素社会実現のために原子力政策の見直しを求め、エネルギー構造調整と新たなエネルギー配分を求める考え。 (情報源：国際電力ネット)

2009/3/11 中国広東核電集团公司、今年は300億元の原子力発電所を建設

(新華社シンセン3月11日) 中国広東核電集团公司は、2009年、同社は原子力発電所建設のピークを迎え、傘下の原子力発電プロジェクト建設総投資額は300億元を超えると発表。 (情報源：新華社)

2009/3/11 原子力発電の発展は安全と足並みをそろえて—— 王玉慶 政治協商委員インタビュー

王玉慶 全国政治協商委員、元国家環境総局副局長は、最近業界で高まっている原子力発電所建設加速の要求について理解を示したものの、憂慮する点がないわけではないと指摘した：原子力発電の開発加速とともに、人材、技術、設備、安全を考えなければならない。 (情報源：中国環境報)

2009/3/10 原子力発電開発の加速は安全と足並みをそろえるべき

全国政治協商委員、核電秦山聯営公司 李永江 董事長は、「喜ばしいことに、中央・地方政府は原子力発電に正確な知識を持ち、当該地域にて原子力発電の発展を積極的に進めている。一方、憂うべきは、わが国の原子力・放射線規制の力量が弱く、技術サポートが弱体なことである。 (情報源：21世紀経済報道)

2009/3/10 わが国の多くの省が原子力発電計画を公表

2008年上半期、湖南、湖北、江西の各省の原子力発電所建設計画が国の承認を得て、前期準備作業に入った。また同時に、遼寧、吉林、安徽、河南、四川、重慶等の省でもそれぞれ原子力発電計画を公表した。
(情報源：新華社)

2009/3/10 中国広東核電集团公司、国際化戦略の重要な一歩

(新華社シンセン3月9日) 中国広東核電集团公司は、国際原子力市場のルネッサンスにともない、国際化戦略に踏み出した。協定に基づき、今年、ベラルーシとの間で同国初の原子力発電建設プロジェクトについて実質的な協力を進める。同時に、ベトナム電力公社と原子力協力意向書を交わし、ベトナム初の原子力発電プロジェクト参画の基礎を築いた。
(情報源：新華ネット)

(以上)